

幸福の科学学園建設に関する質問

平成 23 年 5 月 24 日

清水建設株式会社 大阪支店

支店長 殿

コモンステージ仰木の里東自治会 会長

仰木の里東二丁目自治会 会長

記

「大津市中高層建築物計画届出に基づく説明会の開催について」案内配布について

御社より、今般、平成 23 年 5 月 20 日、21 日にコモンステージ仰木の里東自治会には、深夜に、仰木の里東二丁目自治会には支所に投函されました。

そこで、この件につき、以下、何点かその理由につきご質問させていただきますので、ご回答のほどよろしくお願いいたします。

1. 深夜に各戸を回る必要性（この行為を目撃した住民は気持ちのいいものではなかった）、およびこれが個別訪問に当たらないと認識されている理由。
2. 個別投函と支所投函を使い分けた理由。
3. 平成 23 年 4 月 26 日付、コモンステージ仰木の里東自治会宛への回答書について。
質問事項④の回答では「中高層建築に関する説明とは別に、今後も住民の皆様への説明は引き続き行なっていく旨、事業主様より伺っております。」と書かれています。そこで、
①中高層建築物計画届出に基づく説明会と、住民の皆様への説明を分けて考えている理由。
②平成 23 年 5 月 13 日付で幸福の科学学園より、私たち自治会より合同説明会開催要望（4 月 30 日付）に対する回答があり、平成 23 年 5 月 22 日の説明会開催を拒否された事実はご存知と思います。その上での、なぜ相談もなく一方的に「中高層建築物計画届出に基づく説明会開催」案内を通知してきたのかの理由。
4. 平成 23 年 5 月 11 日付、コモンステージ仰木の里東自治会宛への回答書中、申し入れ事項①②の回答で「弊社だけでは判断しかねますので、事業主と協議いたします」、また、「緊急の事態が生じた場合や適時にご連絡が必要な場合各戸へ書類投函等による連絡をご容赦頂きたい」とありました。そこでお尋ねします。
③事業主と協議の結果、なぜ今回のように一方的な説明会開催実施しようとしたかの理由。
④上記「連絡が必要な場合」の内容は、図面投函、説明会開催案内の想定の上での通知であったのかどうか。
5. 平成 23 年 4 月 26 日付、コモンステージ仰木の里東自治会宛への回答書中、質疑事項③の回答では、「弊社は・・・適法かつ適正に業務を進めてまいるのが企業としての弊社の責務と考えております。建築計画を進めるにあたり、周辺の皆様に配慮も考慮し、誠意を持ち、ご理解を得ながら進めてまいりたいと存じております」とあります。そこで、看板設置から、一方的説明会開催に至る御社の企業倫理観を再度おたずねします。
⑤清水建設は、住民に対して常にこのようなやり方をされているのでしょうか。

以上、大手ゼネコンとして、またテレビでもコマーシャルされている企業として、住民が抱いている上記の不信と危惧を払拭されるべく、誠意あるご回答お願い致します。

以上